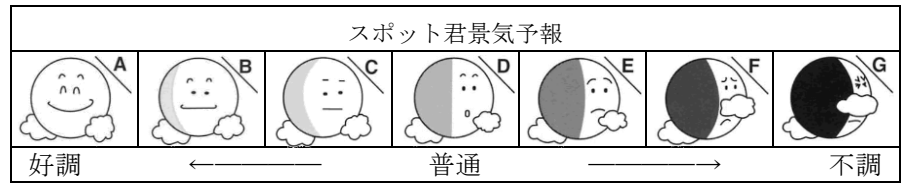
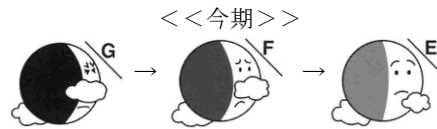


2. 目黒区内中小企業の景況（令和3年10～12月期）

（1）今期の特徴点

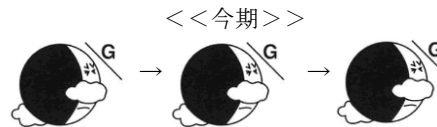


製造業



業況は $\Delta 28.5$ で前期比3.1ポイント増とやや厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 19.7$ で1.2ポイント増、収益は $\Delta 23.4$ で0.1ポイント増とともに前期並の減少・減益が続き、資金繰りは $\Delta 24.5$ で1.8ポイント減とわずかに窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は15.6ポイント増の $\Delta 12.9$ と厳しさが大きく和らぐ見込み。

卸売業



業況は $\Delta 51.1$ で前期比16.9ポイント減とかなり低調感が強まった。売上額は $\Delta 20.4$ で6.0ポイント増と大きく持ち直し、収益は $\Delta 20.0$ で0.3ポイント増と前期並の減益が続き、資金繰りは $\Delta 12.7$ で1.3ポイント減と前期同様の苦しさとなった。来期の見通しについては、業況は16.5ポイント増の $\Delta 34.6$ と悪化幅がかなり縮小する見込み。

小売業



業況は $\Delta 22.4$ で前期比6.0ポイント減と大きく低調感が強まった。売上額は $\Delta 14.4$ で1.0ポイント減と前期並の減少が続き、収益は $\Delta 21.1$ で8.5ポイント減とかなり減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 12.3$ で10.2ポイント減と大幅に厳しさが増した。来期の見通しについては、業況は5.0ポイント増の $\Delta 17.4$ と厳しさが多少和らぐ見込み。

サービス業



業況は $\Delta 41.0$ で前期比6.6ポイント増とかなり悪化幅が縮小した。売上額は $\Delta 25.1$ で7.1ポイント増、収益は $\Delta 24.3$ で8.8ポイント増とともに大幅に減少・減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 15.7$ で8.9ポイント増と大きく窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は8.0ポイント増の $\Delta 33.0$ とかなり上向く見込み。

建設業



業況は $\Delta 7.9$ で前期比11.8ポイント減と悪化に転じた。売上額は $\Delta 8.4$ で5.2ポイント減と幾分減少を強め、収益は $\Delta 12.6$ で2.5ポイント増と若干減益幅が縮小し、資金繰りは2.5で5.0ポイント増とやや容易となった。来期の見通しについては、業況は12.2ポイント増の4.3と好転する見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

